

市民・事業者への普及啓発及び理念浸透の方法（案）について

1 ログマーク・キャッチフレーズの募集

普及啓発を効果的に実施していくため、ログマークやキャッチフレーズを公募したいと考えています。出来上がったログマーク等は各種啓発物に積極的に活用してまいります。



(参考) 札幌市未来へつなぐ町内会 ささえあい条例のロゴ

2 各種啓発物の作成

市民・事業者に広く周知するため、リーフレットやパンフレット、ポスター等を発行し、市内各所に配布・掲示したいと考えています。作成に当たっては、簡単な日本語を使用した「キッズ用」を作成するなど、分かりやすさにも配慮していく予定です。



(参考) 心のバリアフリーガイド 分かりやすい版

3 子ども向け教材の作成

教育委員会と連携して共生社会の実現に向けた教材を作成し、小中学校の授業等で活用していく取組等を実施したいと考えています。



(参考) 第2次札幌市まちづくり 戦略ビジョンのデジタル教材

4 普及啓発イベントの開催

共生社会の実現に向けたシンポジウム等の普及啓発イベントを開催したいと考えています。



(参考) 障がい者コミュニケーション 条例施行記念イベントチラシ

注 上記はあくまでも案であり、今後詳細検討の中で変更となる可能性があります。